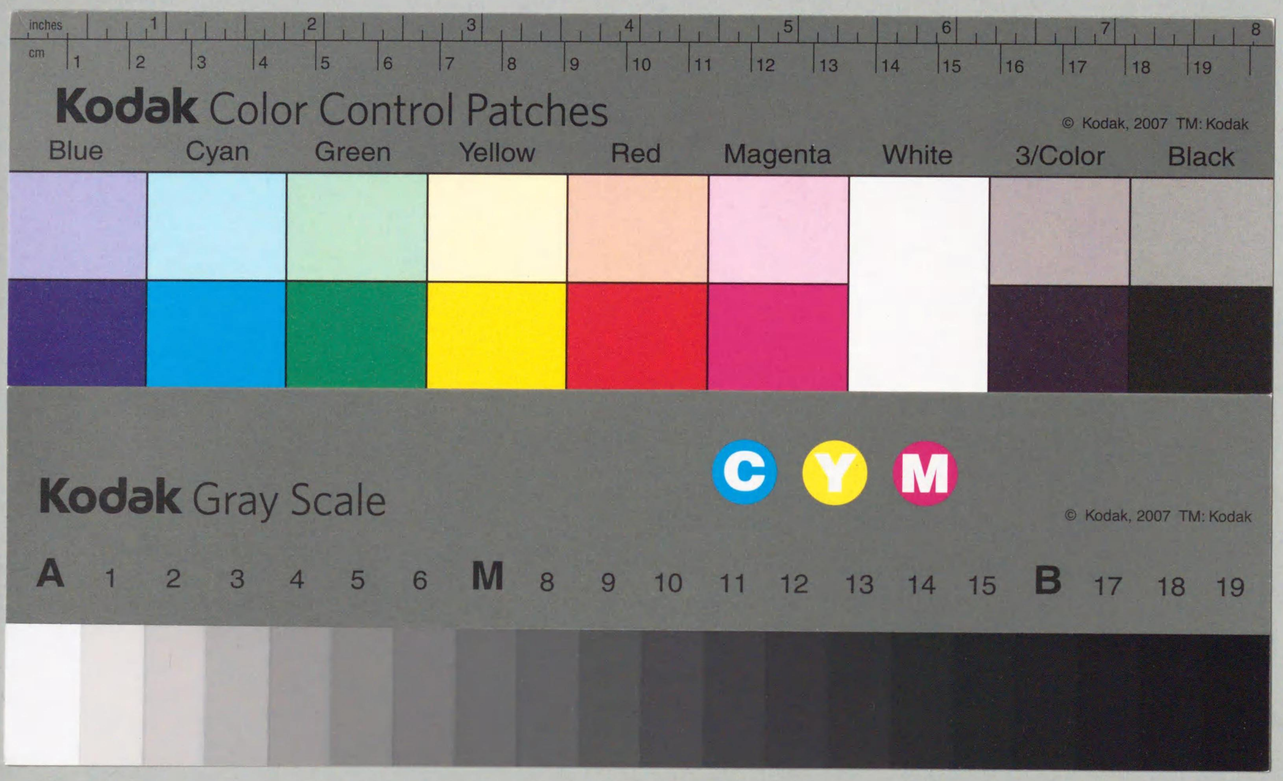


議院建築費豫算説明參考書

大正13年度

臨時議院建築局

国立国会図書館

AZ
362
40

82W09211

汐E64

昭和12年9月24日
田昌
殿寄贈

祕

大正十三年度

議院建築費豫算說明參考書

立憲民政黨
政務調査館

臨時議院建築局

昭12
B
49

AZ
362
40

昭12
B
49

國會圖書館
57.2.22
圖書館藏書

議院建築費豫算

一、議院建築費改定支出豫算説明參考書目録
二、各目明細書
三、建築費明細表
四、本館建築費細別表
五、竣功豫定年度別表
六、事業功程書
七、現在議院ト新築議院トノ概要比較一覽表

附屬

一、議院建築工事進行竝經費增額ニ關スル閣議ノ決定
二、議院建築工事速成ニ關スル衆議院建議ニ對スル閣議ノ決定
三、既定豫算及改定豫算ニ對スル主要材料及勞銀單

82W09211

價比較表

四、主要材料及勞銀高低圖表

議院建築費改定支出年度割表

款項目區分		總費額	既定額	繰越額	繰延増	繰延△減額	既定額	繰延額	繰延増	繰延△減額	既定額	繰延額	繰延増	繰延△減額	既定額	繰延額	繰延増	繰延△減額	既定額	繰延額	繰延増	繰延△減額	既定額	繰延額	繰延増	繰延△減額	既定額	繰延額	繰延増	繰延△減額	既定額	繰延額	繰延増	繰延△減額
議院建築費		三六〇、〇〇〇	二九六、八〇八	九五、二〇〇			一三二、一〇〇				二九六、八〇八				二六、三八九、二〇〇				二、〇〇〇、〇〇〇				二、〇〇〇、〇〇〇				二、〇〇〇、〇〇〇				二、〇〇〇、〇〇〇			
官庁建築費															自七年度至十二年度				十三年度				十四年度				十五年度				十六年度			
勅任俸給	既定額		二八三、六七七	五四、二〇〇	三、一〇〇		一五七、二〇〇				一六、三八九、二〇〇				一、〇〇〇、〇〇〇				一、〇〇〇、〇〇〇				一、〇〇〇、〇〇〇				一、〇〇〇、〇〇〇				一、〇〇〇、〇〇〇			
	繰延額																																	
	繰延増																																	
	繰延△減額		一五三、八〇																															
奏任俸給	既定額		二八三、六七七	五四、二〇〇	三、一〇〇		一五七、二〇〇				一六、三八九、二〇〇				一、〇〇〇、〇〇〇				一、〇〇〇、〇〇〇				一、〇〇〇、〇〇〇				一、〇〇〇、〇〇〇				一、〇〇〇、〇〇〇			
	繰延額																																	
	繰延増																																	
	繰延△減額		一五三、八〇																															

	事務費						事業費					
	既定額	繰越額	繰延増△減額	改定額	既定額	繰越額	繰延増△減額	改定額	既定額	繰越額	繰延増△減額	改定額
大正十一年度	三五、七〇〇			三五、七〇〇	三八、四〇七			三八、四〇七	三、二六〇			三、二六〇
大正十二年度	三五、七〇〇	〃	〃	三五、七〇〇	三八、四〇七	〃	〃	三八、四〇七	三、二六〇	〃	〃	三、二六〇
大正十三年度	三五、七〇〇	〃	〃	三五、七〇〇	三八、四〇七	〃	〃	三八、四〇七	三、二六〇	〃	〃	三、二六〇
大正十四年度	三五、七〇〇	〃	〃	三五、七〇〇	三八、四〇七	〃	〃	三八、四〇七	三、二六〇	〃	〃	三、二六〇
大正十五年度	三五、七〇〇	〃	〃	三五、七〇〇	三八、四〇七	〃	〃	三八、四〇七	三、二六〇	〃	〃	三、二六〇
大正十六年度	三五、七〇〇	〃	〃	三五、七〇〇	三八、四〇七	〃	〃	三八、四〇七	三、二六〇	〃	〃	三、二六〇
大正十七年度	三五、七〇〇	〃	〃	三五、七〇〇	三八、四〇七	〃	〃	三八、四〇七	三、二六〇	〃	〃	三、二六〇
大正十八年度	三五、七〇〇	〃	〃	三五、七〇〇	三八、四〇七	〃	〃	三八、四〇七	三、二六〇	〃	〃	三、二六〇
大正十九年度	三五、七〇〇	〃	〃	三五、七〇〇	三八、四〇七	〃	〃	三八、四〇七	三、二六〇	〃	〃	三、二六〇
大正二十年度	三五、七〇〇	〃	〃	三五、七〇〇	三八、四〇七	〃	〃	三八、四〇七	三、二六〇	〃	〃	三、二六〇
大正二十一年度	三五、七〇〇	〃	〃	三五、七〇〇	三八、四〇七	〃	〃	三八、四〇七	三、二六〇	〃	〃	三、二六〇
大正二十二年度	三五、七〇〇	〃	〃	三五、七〇〇	三八、四〇七	〃	〃	三八、四〇七	三、二六〇	〃	〃	三、二六〇
大正二十三年度	三五、七〇〇	〃	〃	三五、七〇〇	三八、四〇七	〃	〃	三八、四〇七	三、二六〇	〃	〃	三、二六〇
大正二十四年度	三五、七〇〇	〃	〃	三五、七〇〇	三八、四〇七	〃	〃	三八、四〇七	三、二六〇	〃	〃	三、二六〇
大正二十五年度	三五、七〇〇	〃	〃	三五、七〇〇	三八、四〇七	〃	〃	三八、四〇七	三、二六〇	〃	〃	三、二六〇

備考

議院建築費ハ大正十一年末（第四十六回帝國議會）ニ於テ總費額ヲ二、〇〇〇、〇〇〇圓（此費額ハ大正十一年六月ノ時價ニ依リ將來物價ノ低落ヲ三割弱ト見込ミ計算シタルモノ）トシ繼續年限ヲ十三箇年度（大正十九年度迄）ト決定セラレタルモ大正十二年九月一日關東地方大震災ニ罹リ諸事業繰延ヲ要シタルヲ以テ本費モ亦大正十二年度ニ於テ實行上不用額ニ立ツ且ツ十三年度以降十七年度迄ノ年度割額ニ於テモ既定ノ半額宛ヲ繰延ヘ前記不用額ニ相當スル額ト共ニ之ヲ十九年度以降ニ按排シ繼續年限ヲ三箇年延長シ即チ大正二十二年度迄繰延ヘ前記改定額ト決定セリ

尚ホ本費ハ當初大正七年度ニ於テ總費額七、五〇〇、〇〇〇圓（此費額ハ自大正二年至大正六年五ヶ年間平均時價ニ依リ計算スル）ヲ以テ工事着手ノ爰其後歐洲大戰ノ影響ヲ受ケ物價著シク昇騰セシヲ以テ差向キ大正九年度ニ於テ

大正十三年度議院建築費各目明細書

第　款　営　繕　費

第　項　議院建築費　一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇円

目	十三年度要求額	十二年度議奠額	比較ノ増減
第一目　勅任俸給	一〇、七〇〇円		
第一節　理事　一人ノ俸給　但明治四十三年勅令第百三十四号高等官々等俸給令参看以下第二号ニ至ル皆同シ	五、二〇〇円		
第二節　技師　一人ノ俸給	五、五〇〇円		
第二目　奏任俸給	三一、二六〇円		
第一節　書記官　一人ノ俸給	三、四六〇円		
第二節　事務官　一人ノ俸給	二、二〇〇円		

増俸増給ニ要スル経費三三、七五四円（月割額）ヲ追加シ又大正十一年度ニ於テハ前記追加額ヲ差引キ物価騰貴ニ依ル経費ノ加ヘ合計一九、三六〇、二四四円（此費額ハ大正九年三月ノ時価ニ依リ将来物価ノ低落ヲ三割ト見込ノ計算ス）ヲ追加スルコトシ総費額ヲ三八〇、〇〇〇、〇〇〇円ニ改定方要求ノ處財政上ノ都合ニ依リ大正十一年度分増加経費ノ一部トシテ一、三〇〇、〇〇〇円ヲ追加セシノミナラス工事進捗ニ伴ヒ所要経費ノ追加ヲ為スニアラサレハ工事施行上支障ヲ来スヲ以テ努メテ経費ノ節約ヲ計リ結局前記ノ通リ総費額ヲ二〇、〇〇〇、〇〇〇円ニ継續年限ヲ十三箇年ト決定シタルヲ更ニ三箇年繰延ヘタルモノナリ

一人ノ俸給

第三節　技師　二九、六〇〇円

八人ノ俸給一人平均年俸　三千二百円

第三目　判任俸給	四六、〇〇〇円	四六、〇〇〇円	〇	〇

第一節　属　一〇、〇〇〇円

十人ノ俸給一人平均年額千円

但明治四十三年勅令第百三十五号判任官俸給令参看第二節ニ同シ

第二節　技手　三二、〇〇〇円

三十二人ノ俸給一人平均年額千円

第四　事務費	六〇、八七六円	六四、〇七九円	〇	三、二〇三円

内譯左ノ如シ

名称	金額	備考
廳費	七、一一二円	

修繕費	三〇〇		
雑給及雑費	五三、三六四		
給與	一九、九四〇	參與官、顧問、囑託手當等	
旅費	一〇、七三七	内地及外國	
庶員給	一二、九六〇		
傭人料	五、八一〇		
被服費	五三五		
雑費	三、三八二		
諸支出金	一〇〇		

第五目　工事費　八五、一六四円

内譯左ノ如シ

區別	金額	備考
	〇	
	四一、〇〇〇円	

本館建築費	七六八、六〇〇	
門圍障其他構内設備	一、四八〇	
盛土地均し樹木移植及道路工事	一、四八〇	
工事用機械器具及仮設物其他雑工事	八五、〇八四	
工事用機械器具費	二、四〇〇	
諸仮設建物工事	一、二〇〇	
仮門仮囲其他雑工事	大、〇〇〇	
材料調査及雑給雑費	四六、六八四	
作工用電力供給及動力運転費	二八、八〇〇	

自大正七年度至同十二年度継続費

議院建築費総費額各目明細書

等款營繕費

等項議院建築費

目	金額	備考
勅任俸給	一六四、二〇〇円	
理事及技師ノ俸給	三三八、七四七	
奏任俸給	四八一、一六〇	
書記官、事務官及技師ノ俸給	九六、三四三	
判任俸給		
雇及技手ノ俸給		
事務費		

二〇、九〇五、三四八圓

内譯左ノ如シ

廳費	八五、一一八円
修僑費	七、六四七
雜給及雜費	八〇四、〇五二
諸支出金	一、五二六
建築意匠募集費	六八、〇〇〇

工事費 一八、九五四、八九八円

内譯左ノ如シ

樞密院事務局移築費	五〇八、七四二円
仝 附属官舍移築費	六六、二二三
馬政局移築費	一〇五、四四九
内閣総理大臣官舍様内家屋其他一部移築費	二七、五八六

議院本館建築費	一三、五五二、九五〇
附属家建築費	四六五、五五〇
門囲障其他構内設備費	三七一、七〇六
煖房電燈其他設備費	一、九〇〇、〇〇〇
工事用機械器具及仮設物其他雜工事費	一、八二二、六九二
貴族院書記官長官舍建築費	六七、〇〇〇
衆議院書記官長官舍建築費	六七、〇〇〇

備考ノ

工事費一八、九五四、八九八円中ニハ大正十二年度ニ於テル決算上ノ不用額九〇五、三四八円ヲ包含ス

三

議院建築費明細表

種別	構造	呼称	數量	單價	金額
樞密院事務局移築費					九〇八、七四二〇〇〇
本館	鉄筋混凝土造二階建及平家建	延坪	三九九	六〇一	九八〇〇〇〇	三九一、六〇八	九八〇
附屬家	仝 平家上建	建坪	一二八〇〇〇	五二五〇〇〇	六七、二〇〇〇〇〇
敷地々均門囲障其他雜工事		一式			四九、九三三〇二〇
仝附屬官舍移築費	（三戸分）				六六、二二三〇〇〇
洋館	木造二階建及平家建	延坪	六〇〇〇〇	二一〇〇〇〇	一二、六〇〇〇〇〇
日本館	仝上	〃	二三〇〇〇〇	一二三 九一三余	二八、五〇〇〇〇〇
倉庫	土藏造二階建	〃	一〇〇〇〇	二五〇〇〇〇	二、五〇〇〇〇〇
附屬家	木造平家建	建坪	三五〇〇〇	八〇〇〇〇	二、八〇〇〇〇〇
敷地々均門囲障其他雜工事		一式			一九、八二三〇〇〇
馬政局移築費					一〇五、四四九〇〇〇

種別	構造	数量		単価	金額	摘要
本館	木造二階建	三五六	坪	二〇〇〇	七一二〇〇〇	
附属家	木造平家建	一一三	〃	一〇〇〇	一一三〇〇〇	
倉庫	煉瓦造平家建	一五	〃	二三〇〇	三四五〇〇〇	
敷地ノ均整、門、囲障其他雑工事		一式			一九、四四九	
附属家	木造平家建	六一	坪	八〇〇	四八八〇〇	
便所	木造平家建	一	〃	二四〇〇	二四〇〇	
浴槽竈其他雑工事		一式			二七、五八六	
議院本館建築費	鉄筋混凝土造石張三階建	延坪				
全附属家建築費					四六、五五〇	
機関室	鉄筋混凝土造平家建	建坪	一三三	一〇〇〇	一三三〇〇〇	
全附属家	〃	〃	三〇	二四七	七、四一〇	
全附属家	〃	〃	一三〇	五九五	七二、八五〇	
全附属暗渠	上	延間				

門衛所	鉄筋混凝土造石張平家建	建坪	四〇	一九、〇〇〇		
車馬置場	鉄筋混凝土造平家建	〃	五九七	二三、八〇〇		
供待所	全 上	〃	一七〇	六三、七五〇		
門囲障其他構内設備費				三七、〇〇〇		
門		〃所	七	四〇、二五〇		
囲障		延間	五〇	八二、五〇〇		
雑草刈取整土均シ樹木移植等		一式		八六、六五〇		
敷地清掃ニ全構内道路構外仮替道路等		〃		一一、〇〇〇		
構内給水及消火栓		〃		一二九、〇〇〇		
構内排水		間	一六五	一三、二〇〇		
外燈		〃所	一五	八四〇〇		
煖房電燈其他設備費				一九、〇〇〇		
煖房廻ル設備				九九一、〇〇〇		

種別	構造	呼称	数量	単價	金額
変壓装置		一式			一二一、一〇〇〇〇〇
電燈設備		〃			三四三、〇〇〇〇〇〇
瓦斯燈設備		〃			五二、五〇〇〇〇〇
昇降機電信電話其他電気設備		〃			四七七、四〇〇〇〇〇
室内敷物		〃			一二二、五〇〇〇〇〇
窓掛及日除		〃			四五、五〇〇〇〇〇
議場家具		〃			一四七、〇〇〇〇〇〇
工事用機械器具及仮設物其他雑工事費		〃			一六六二、〇〇〇〇〇〇
木工石工機械器具及仝傳動装置		〃			八四、〇〇〇〇〇〇
軌道運搬車等		〃			六〇、〇〇〇〇〇〇
混凝土混合機モハタル精練機及仝傳動装置		〃			一八、八〇〇〇〇〇
運搬及組立作工用機械器具等		〃			九六、〇〇〇〇〇〇

種別	構造	呼称	数量	単價	金額
諸仮設建物		〃			一三五、〇〇〇〇〇〇
仮囲仮門其他雑工事		〃			九五、九〇〇〇〇〇
工事用電燈設備		〃			六、五〇〇〇〇〇
材料調査及雑給雑費		〃			六九五、〇〇〇〇〇〇
作工用電力供給及動力運轉雑消耗品等		〃			四四二、八〇〇〇〇〇
工事中修理費		〃			二八、〇〇〇〇〇〇
貴族院書記官長官舍建築費		〃			六七、〇〇〇〇〇〇
本館	鉄筋混凝土造二階建	延坪	一三〇〇〇〇	三一五〇〇〇	四〇、九五〇〇〇〇
附属家	仝平家土建	建坪	一二〇〇〇	二一〇〇〇〇	二、五二〇〇〇〇
倉庫	仝二階土建	延坪	八〇〇〇	二八〇〇〇〇	二、二四〇〇〇〇
敷地々均ノ門囲障其他雑工事		一式			二一、七九〇〇〇〇
衆議院書記官長官舍建築費					六七、〇〇〇〇〇〇
本館	鉄筋混凝土造二階建	延坪	一三〇〇〇〇	三一五〇〇〇	四〇、九五〇〇〇〇

議院本館建築費細別表

一金壹千貳百八拾壹萬圓

本館建築費

但鉄骨鉄筋混凝土化粧張石造三層建建坪參千七百五拾坪 此延面坪一万五千坪 延一坪ニ付金八百五拾四圓

此譯

名称	摘要	呼称	数量	單價	金額
根伐及埋戻		立坪	一七、〇〇〇	一〇	一七〇、〇〇〇
地業混凝土杭	長平均三十四尺 口径十七吋	本	三、九〇〇	一三六	五三〇、四〇〇
仝杭冠及連結鉄筋混凝土	鋼材	噸	三六七	二〇七	七五、九六九
仝	コンクリート調合一、二、四	立坪	一、三五八	一四八	二〇〇、九八四
仝混凝土精練打方	人夫	人	九、五〇〇	一	一六、六二五
車寄地階床下及乾壕廻り等地業	割栗石及目潰砂利	立坪	一、〇五〇	五九	六二、四七五
仝突堅	人夫	人	一〇、五〇〇	一	一八、三七五
仝	コンクリート調合一、三、六	立坪	五八七	一〇五	六一、六三五

種別	構造	呼称	数量	單價	金額
附属家	鉄筋混凝土造平家建	建坪	一二	二一〇	二、五二〇
倉庫	仝二階上建	延坪	八	二八〇	二、二四〇
敷地々均ニ門囲障其他雑工事		一式			二一、七九〇
大正十二年度ニ於テ九決算上不用額					九〇五、三四八
議院本館建築費					七四二、九五〇
門囲障其他構内設備費					一、七〇六
工事用機械器具仮設物其他雑工事費					一六〇、六九二
合計					一八九五四、八八八

名称	摘要	呼称	数量		單價		金額	
仝 精練打方	人夫	人	三、五四四	〇〇	一	七五〇	六、二〇二	〇〇〇
軸部鉄骨	鋼材	噸	七、五〇〇	〇〇	二八〇	〇〇〇	二、一〇〇、〇〇〇	〇〇〇
壁及床其他鉄筋混凝土	仝	〃	一、四二〇	〇〇	二一六	〇〇〇	三〇六、七二〇	〇〇〇
仝	コンクリート調合一、二、四	立坪	三、四二〇	〇〇	一二九	五〇〇	四四二、八九〇	〇〇〇
仝 精練及打方	人夫	人	三四、二〇〇	〇〇	一	七五〇	五九、八五〇	〇〇〇
壁積	中空煉瓦	個	四三〇、〇〇〇	〇〇		一〇五	四五、一五〇	〇〇〇
仝 及根積	燒過煉瓦	〃	七〇〇、〇〇〇	〇〇	二九四	〇〇〇	二〇、五八〇	〇〇〇
仝	モルタル	立坪	一五六	〇〇	一一九	〇〇〇	一八、五六四	〇〇〇
仝	煉瓦職	人	三、五五〇	〇〇	二	六六〇	九、四三六	〇〇〇
仝 平傳及モルタル精練	人夫	〃	四、〇二〇	〇〇	一	七五〇	七、〇三五	〇〇〇
濕気留	アスファルト塗	面坪	六、〇〇〇	〇〇	七	〇〇〇	四二、〇〇〇	〇〇〇
仝	粘土塗	〃	二、一五〇	〇〇	六	三〇〇	一三、五四五	〇〇〇

名称	摘要	呼称	数量		單價		金額	
仝	粘土塗	〃	二、一五〇	〇〇	六	三〇〇	一三、五四五	〇〇〇
中壷及地階ノ室内一部張付	化粧煉瓦	個	一、五二四、〇〇〇	〇〇		〇四九	七四、一八六	〇〇〇
仝	モルタル	立坪	五二	〇〇	一一九	〇〇〇	六、一八八	〇〇〇
仝	煉瓦職	人	六、一五〇	〇〇	二	六六〇	一六、三五九	〇〇〇
仝 平傳及モルタル精練	人夫	〃	六、三一〇	〇〇	一	七五〇	一一、〇四二	五〇〇
外部張石、階段石地覆石等	花崗石	切	三七八、五〇〇	〇〇	三	一五〇	一、一九二、二七五	〇〇〇
仝 据付	モルタル調合一、二、五	立坪	三〇〇	〇〇	一三七	二〇〇	四一、一六〇	〇〇〇
仝	石工職	人	四五四、二〇〇	〇〇	三	一五〇	一、四三〇、七三〇	〇〇〇
仝 平傳	人夫	〃	一八三、八〇〇	〇〇	一	九五〇	三六〇、二四八	〇〇〇
仝 モルタル精練	〃	〃	九〇〇	〇〇	一	七五〇	一、五七五	〇〇〇
内部中央ホール廻リ及大階段其他	大理石	切	二三、〇〇〇	〇〇	五	六〇〇	一二八、八〇〇	〇〇〇
仝 用	石膏モルタル	〃	八、一〇〇	〇〇	四	九〇〇	三九、六九〇	〇〇〇
仝	石工職	人	一三八、〇〇〇	〇〇	三	三六〇	四六三、六八〇	〇〇〇

名称	摘要	称呼	数量	單價	金額
仝 手傳	人夫	人	一三八、〇〇〇 〇〇	二 一〇〇	二八九、八〇〇 〇〇〇
仝 精練（モルタル）	仝	〃	四五〇 〇〇	一 七五〇	七八七 五〇〇
屋根下地	アスファルト塗	面坪	四、〇七〇 〇〇	一四 〇〇〇	五六、九八〇 〇〇〇
仝	コンクリート調合一、三、六、	立坪	一三〇 〇〇	一〇五 〇〇〇	一三、六五〇 〇〇〇
仝 被覆	敷瓦	個	五七八、〇〇〇 〇〇	〇九八	五六、六四四 〇〇〇
仝	モルタル調合一、二、五	立坪	四五 〇〇	一三七 二〇〇	六、一七四 〇〇〇
仝 網入硝子		面坪	二六〇 〇〇	五六 〇〇〇	一四、五六〇 〇〇〇
仝 敷瓦敷込	煉瓦職	人	三、八五〇 〇〇	二 六六〇	一〇、二四一 〇〇〇
仝 手傳 コンクリート モルタル精練	人夫	〃	二、〇六〇 〇〇	一 七五〇	三、六〇五 〇〇〇
避雷針		〃	八〇 〇〇	一七五 〇〇〇	一四、〇〇〇 〇〇〇
屋根各雨押及樋廻リ其他錺工事	銅板張仕上一式	尺坪	五五、〇〇〇 〇〇	〇 九八〇	五三、九〇〇 〇〇〇
天井硝子工事		面坪	五三五 〇〇	一八〇 〇〇〇	九六、三〇〇 〇〇〇

名称	摘要	称呼	数量	單價	金額
床廻リ其他	柯杉材	尺本	一四、六〇〇 〇〇	一九 六〇〇	二八六、一六〇 〇〇〇
造作	欅材	尺	四、〇三〇 〇〇	五六 〇〇〇	二二五、六八〇 〇〇〇
ベニヤ板		面坪	二、〇〇〇 〇〇	三〇 〇〇〇	六〇、〇〇〇 〇〇〇
諸工作、水盛造形其他共	大工職	人	三〇〇、〇〇〇 〇〇	二 四五〇	七三五、〇〇〇 〇〇〇
仝 手傳	人夫	〃	一二五、〇〇〇 〇〇	一 七五〇	二〇一、二五〇 〇〇〇
石据金物		噸	五九一 〇〇	三五〇 〇〇〇	二〇六、八五〇 〇〇〇
木工事用金物		貫	二九、五〇〇 〇〇	一 一九〇	三五、一〇五 〇〇〇
窓格子	青銅製	所ケ	三六 〇〇	七〇〇 〇〇〇	二五、二〇〇 〇〇〇
鉄造階段		〃	六五 〇〇	四九〇 〇〇〇	三一、八五〇 〇〇〇
通風金物		〃	六〇〇 〇〇	四九 〇〇〇	二九、四〇〇 〇〇〇
中庭地下室窓格子	青銅製	〃	三二 〇〇	三八五 〇〇〇	一二、三二〇 〇〇〇
出入口庇	仝	〃	六 〇〇	二、〇〇〇 〇〇〇	一二、〇〇〇 〇〇〇
旗竿		〃	二 〇〇	一、四〇〇 〇〇〇	二、八〇〇 〇〇〇

名称	摘要	単位	数量	単価	金額
窓障子（枠共）	鉄製硝子其他一式付	ケ所	八七・〇〇	三五〇・〇〇	三〇四五・〇〇
仝	木製 〃	〃	一五六・〇〇	一七五・〇〇	二七三〇・〇〇
出入口扉（枠共）	鉄製 〃	〃	三二・〇〇	一〇〇〇・〇〇	三二〇〇〇・〇〇
仝	木製 〃	〃	七八・〇〇	一八二・〇〇	一四一九六・〇〇
ダクト改メ口		〃	六四・〇〇	四二・〇〇	二六八八・〇〇
天井塗	漆喰塗	坪	一五〇・〇〇	六五・〇〇	九七五〇・〇〇
間内壁塗	〃	〃	二三六・〇〇	五・〇〇	一一八〇・〇〇
仝	地下室及パラペット裏モルタル塗	〃	四〇・〇〇	二・八〇	一一二・〇〇
仝	壁紙貼	〃	一六〇・〇〇	一二・〇〇	一九二〇・〇〇
鉄材	錆止メ及木材防腐剤塗	〃	一六七・〇〇	四・五〇	七五一五〇
ペンキ塗	デュレスコ	〃	一六七・〇〇	四・五〇	七五一五〇
ワニス塗	ラックス	〃	二三二・〇〇	五・〇〇	一二六六〇
床コンクリート	仕上モルタル人造石塗	坪	七〇・〇〇	一〇〇・〇〇	七〇〇〇・〇〇
床リグノイド塗		〃	一五六・〇〇	一・〇〇	一五六・〇〇
床寄セ木張		〃	六九〇・〇〇	八五・〇〇	五八六五〇・〇〇
床モザイック敷		〃	四〇・〇〇	一〇〇・〇〇	四〇〇〇・〇〇
床タイル敷		〃	八四・〇〇	四五・〇〇	三七八〇・〇〇
構造的装飾		一式			
給水、排水及防火設備		〃			
衛生設備		〃			
屋上空気抜		ケ所	四・〇〇	二四五・〇〇	九八〇・〇〇
ストーブ煙突		ケ所	六・〇〇	一七五・〇〇	一〇五〇・〇〇
ストーブ		〃	一二・〇〇	七〇・〇〇	八四〇・〇〇
間内腰張	タイル張	坪	二四・〇〇	四九・〇〇	一一七六・〇〇
竪ダクト		間	四・〇〇	二八・〇〇	一一二・〇〇

名称	摘要	称呼番数	単価	金額
雑工事		一式		
彫刻模型	〃	〃		
遺形、足代及養生等	〃	〃		
鉄筋コンクリート仮枠				
計				

備考

本館建築費ハ総額一三、五五六、九五〇円ノ慶大正十二年度ニ於テ決算上ノ不用額七四二、九五〇円ヲ控除シタルヘヲ以テ差引前記金額トナル

議院建築工事竣功豫定年度別表

（公印ハ十二年度ニ於テ決算上不用額トナリシ分）

區分	総額	十二年度	十三年度	十四年度	十五年度	十六年度	十七年度	十八年度	十九年度	二十年度	二十一年度	二十二年度
樞密院事務局移築費	金 五〇、四二二	金 五〇、四二二										
各附属官舎移築費	六、二二三	六、二二三										
馬政局総裁官舎移築費	一、五四九	一、五四九										
内閣総理大臣官舎構内家屋其他一部移築費	毛五八六	毛五八六										
議院本館建築費	三八一、〇〇〇	割 二 分 四三〇、五二五	六 七六八、〇六 分	六 七六八、〇六 分	六 七六八、〇六 分	六 七六八、〇六 分	一 割 三八一、〇〇〇	一 割 三八一、〇〇〇	一 割 三八一、〇〇〇	一 割 三八一、〇〇〇	一 割 三八一、〇〇〇	六 七六八、〇六 分
附属家建築費	四五五〇											
門、囲障其他構内設備費	一七〇、〇〇〇	八 分 七 厘 三五、九四四	八 分 七 厘 三五、九四四	八 分 七 厘 三五、九四四	八 分 七 厘 三五、九四四	八 分 七 厘 三五、九四四	三 分 七 厘 一四八、〇四 厘	三 分 七 厘 一四八、〇四 厘	三 分 七 厘 一四八、〇四 厘	三 分 七 厘 一四八、〇四 厘	三 分 七 厘 一四八、〇四 厘	三 分 七 厘 一四八、〇四 厘
後方電燈其他設備費	一九〇、〇〇〇	四 分 九 厘 公五、六四 厘	四 分 九 厘 公五、六四 厘	四 分 九 厘 公五、六四 厘	四 分 九 厘 公五、六四 厘	四 分 九 厘 公五、六四 厘	五 分 一 厘 公五、〇四〇 厘	五 分 一 厘 公五、〇四〇 厘	五 分 一 厘 公五、〇四〇 厘	五 分 一 厘 公五、〇四〇 厘	五 分 一 厘 公五、〇四〇 厘	五 分 一 厘 公五、〇四〇 厘
事用機械器具設備基礎工事費	一六、六二〇、〇〇〇	三 分 七 厘 一、六〇九、二 厘	三 分 七 厘 一、六〇九、二 厘	三 分 七 厘 一、六〇九、二 厘	三 分 七 厘 一、六〇九、二 厘	三 分 七 厘 一、六〇九、二 厘	四 分 九 厘 公五、八二〇 厘	四 分 九 厘 公五、八二〇 厘	四 分 九 厘 公五、八二〇 厘	四 分 九 厘 公五、八二〇 厘	四 分 九 厘 公五、八二〇 厘	四 分 九 厘 公五、八二〇 厘
貴衆両院書記官長官舎建築費	一三〇、〇〇〇											
工事費計	六分四九、五五〇 △九〇五三四八	二分四三、五二五	六 七六八、〇六 分	六 七六八、〇六 分	六 七六八、〇六 分	六 七六八、〇六 分	一 割 三八一、〇〇〇	一 割 三八一、〇〇〇	一 割 三八一、〇〇〇	一 割 三八一、〇〇〇	一 割 三八一、〇〇〇	六 七六八、〇六 分

事業功程書

議院建築ハ當初（自大正七年度至大正十六年度十箇年度継續事業ナルモ
大正十一年第四十六回帝國議會ニ於テ三箇年ヲ延長シ即チ自大正七年度至大正十二年度十六箇年度
継續事業トナシタルヲ其内二箇年度ハ建築敷地内ニ現存セル
樞密院事務所及同官舎並馬政局ノ移築ト共ニ其工事期間
ヲ利用シテ施行スヘキ議院建築意匠設計懸賞募集等ノ準
備事業ニ要セルヲ以テ議院建築ノ純工事期間ハ約十四箇年
ナリトス）

本事業着手ノ初年タル大正七年六月ヨリ仝十二年十二月迄ニ
施行セル功程ヲ擧クレハ左ノ如シ

一、樞密院事務所移築工事

本工事ハ宮内省ノ施行ニ係ル内閣前面城濠埋立地ノ

備考

大正十二年度ニ於テ決算上不用額トナリシ分ハ竣功豫定年度別歩合ニ算
入セス

借入し大正七年七月ヨリ着手シ仝十年十月末仝部竣成ヲ告ケタリ

右構造ハ本館ヲ鉄筋混凝土造スレート葺二階家及平家建トシ（延坪数三百九十九坪餘）左右西翼附属家及供待所等ハ木造並鉄筋混凝土造スレート葺平家建トシ（坪数百六十六坪餘）其総工費ハ五拾万参百六拾貳円九拾貳銭ヲ要シタリ

樞密院元事務所ハ其大部分ヲ賣拂ヒ一部ヲ取毀ヶ殘存セル一部分ハ議院建築局等ノ事務室ニ充當セリ

一、樞密院官舎移築工事

本工事ハ其敷地ヲ陸軍省所管ニ係ル元騎兵聯隊跡地内ニ求メ仝敷地在来工作物ノ引継ヲ受ケ其取解材並ニ學部長官舎ノ一部ノ取解材ヲ利用シテ大正八年七月官舎三棟ノ建築ニ着手シ竣成ノ部分ヨリ順次仝院ヘ引継仝九年七月之ヲ完了セリ

右構造ハ木造二階建及平家建洋館及日本家トシ総延坪数三百八坪餘総工費六万千四百五十五円十銭ヲ要シタリ（本建物ハ震火災ニ依リ焼失セリ）

樞密院元官舎一棟ハ之ヲ賣拂ヒ元女學部長官舎一棟ハ其一部ヲ取解キ殘存セル部分ハ模様換修繕ヲ施シ督務室ニ使用シ居レリ

一、馬政局移築工事

本工事ハ其敷地ヲ樞密院官舎ト共ニ元騎兵聯隊跡地内ニ求メ大正七年十月廳舎ノ建築ニ着手シ次ヲ馬政局元廳舎ノ取解材等ヲ利用シ附属家ノ移築、模様換並新築ヲ為シ仝九年七月仝部之ヲ完了セリ

右構造ハ木造（廳舎ハ外部モルタル人造石塗）二階建及平家建トシ總延坪數四百八十三坪餘總工費拾壱万五百六拾八圓貳拾九銭ヲ要シタリ（本建物ハ震火災ニ依リ焼失セリ）

馬政局旧廳舎ハ其大部分ヲ取解キ一部ヲ殘存使用シ居レリ

一、議院建築敷地内諸工事

議院建築敷地内ニ施行シタル諸工事中其重ナルモノヲ擧クレハ大正七年十月ヨリ（一）敷地内所在樹木ヲ新築馬政局廳舎、樞密院官舎並敷地内支障トナル部分ヘ移植シ（二）工事用假設物ヲ取設ケ旧馬政局廳舎等ヲ取毀チ（三）大正九年一月第四十二回帝國議會開會中ヲ機トシ地鎮祭ヲ擧行シ次テ仝年六月ヨリ敷地切取低地盛立並議院本館根伐其他工事ヲ施行シ（四）ベテスタ式基礎混

凝土杭打試驗、仝荷重試驗、仝杭打工事、杭上部ニ鉄筋混凝土ノ礎盤打工事、中央塔家基礎杭間混凝土打工事及中央部鎮物安置用混凝土函並仝周圍混凝土打工事等ノ施行完了シ（五）次テ礎盤上鉄筋混凝土梁工事、本館中央西翼連結部並西院中坪側ノ鉄骨組立工事及黒髪島花崗石工作ノ為メ目下施行中ニ属シ（六）又地下階混凝土床下打工事ノ設計ヲナシ施行準備中ナリ

工事用品買入ノ重ナルモノヲ擧クレハ（一）大正十年二月ヨリ數回ニ亘リセメント、砂利、砂、コンクリートブロック等ノ諸材料ヲ買入シ（二）山口縣黒髪島ノ官林ヨリ二回ニ亘リ花崗石三十万切ヲ買入シ次テ其採並運搬ヲ為シ目下第一回契約ニ係ル十万切ノ採取運搬（一部運搬未タ了セス）ヲ了シ引續キ五万切ノ採取運搬契約ノ手續中ニ属ス又廣島縣倉橋島長有林ヨリ花崗石十六万切

ヲ買入レ次テ其運搬契約ヲ為シ何レモ採收又ハ供給ニ着手セリ(三)又製鉄所ヨリ五回ニ亘リ鉄骨四千六百二十八瓲餘及七回ニ亘リ鋼材五百七十六瓲餘ヲ買入レ引續キ鉄骨第六回約五百瓲ノ注文ヲ為シ而シテ鉄骨第一回ヨリ第三回マテ千二百五瓲餘ハ大正十一年末迄ニ受渡済トナリ第四回千三百四瓲餘ハ本年十月末迄ニ完納ノ豫定ナリシモ其一部分ハ海上運送ノ途中偶々大震災ニ遭遇シ横濱海岸ニ於テ艀船沈没セルモノアリ遠ク函館大阪等ニ避難セルモノアリテ今到着セサルヲ以テ鉄骨組立工事ヲ初メ一般工事ニ進捗ニ一大支障ヲ来セリ又第五回二千百十八瓲餘ハ目下製鉄所ニ於テ加工中ニ属ス

震災ニ依ル影響ハ工事ノ既成部分ニ何等ノ被害ナク只僅カニ現場ヘ搬入済ノ黒髪島産花崗石六百九十九個ヲ損傷シタルト工事材料ノ標本及模型トヲ焼失シタルノミナリ

一、模型製作、工法研究

設計ノ参考ニ資スル為メ議院建築敷地模型、新議院模型、仝議場模型並仝鉄骨組立模型ヲ製作シ殆ント完成ヲ告ケ又工法研究ノ為メ各種工事材料ノ標本ヲ蒐集シ其産地産額及性質等ヲ調査シ實地使用スル場合ニ於ケル利害得失ヲ講究セシモ叙上ノ如ク何レモ焼失セシヲ以テ更ニ之カ製作並蒐集ニ着手セリ

一、石材ノ實地調査

各地ヨリ採蒐シタル石材標本調査ノ結果差向キ構造用材タル花崗岩、安山岩、斑蠣岩ニ對シ九年三月以降十年迄四回ニ亘リ局員ヲ神奈川縣下外十二縣下ノ産地ニ派遣シ其品質、色合、採取量及運搬ノ便否等ヲ調査セシタリ

一石材採取機械運轉作業ノ調査

石材採堀ノ参考トシテ九年十一月中局員ヲ派遣シ山口縣下都濃郡黒髪島国有林ニ於ケル呉海軍鎮守府建築部採石場ニ据付アル採石機械ニ就キ其運轉ノ實況ヲ調査セシメタリ

一歐米諸国ニ於ケル現在議院電氣設備ノ種類、實蹟、設備年月並其價格等ヲ調査センカ為メ差向キ英、米、佛獨ノ四箇国ニ之レカ調査ヲ依囑シ何レモ其回答ヲ得タリ

以上諸工事請負勞力供給及物品購買契約高並其履行済高等左ノ如シ

自大正七年度至十二年度 豫算高		契約高		履行済高		豫算對契約残高		契約對履行済残高		契約済歩合	履行済歩合
四、三六八、六二六	〇〇〇	三、四二三、七九一	七三〇	三、一〇七、二三二	一七〇	九四八、三四	二七〇	三六五、五九九	五六〇	七分八厘余	九分余
外ニ十二年度決算上不用額 九〇五、三四八	〇〇〇	外ニ十二年度以降所属 一、三七三、八六七	九一〇								

備考

豫算額ノ内九〇五、三四八円ハ財政ノ都合ニ依リ十二年度ニ於テ決算上不用額ニ立テ後年度ニ於テ之ニ相當スル額ヲ追加スルモノナリ

一議院建築意匠設計懸賞募集

本募集ハ大正七年九月十六日官報廣告ヲ以テ之ヲ発表シ第一次應募設計ハ其締切期限タル大正八年二月十五日正午迄ニ百十八個ヲ收受シ審査ノ結果規程ニ依リ二十個ノ當選案ヲ確定シ三月二十四日ノ官報ニ之ヲ発表セリ第二次應募設計ハ其締切期限タル大正八年九月十五日正午迄ニ二十個ヲ收受シ審査ノ結果規程ニ依リ四個ノ當選案ヲ確定シ十月十六日官報ニ之ヲ発表セリ

第二次當選案ノ等級氏名左ノ如シ

東京市麹町區麹町二丁目一番地四号

第一等（賞金壹萬圓）　渡邊福三

大阪市外天下茶屋五百七十六番地

第二等（賞金六千圓）　吉木久吉

東京府豊多摩郡代々幡町代々木初台四百七十六番地

第三等一席（賞金參千圓）　永山美樹

東京市小石川區指ヶ谷町百三十番地

第三等二席（賞金參千圓）　竹内新七

七

現在議院ト新築議院トノ概要比較一覧表

名称	現在議院	新築議院
敷地坪数	七、七九七坪三〇〇	
建坪数	三、四六八坪	三、七五〇坪
建物延坪数	六、一五九坪〇八	一五、〇〇〇坪
建物階数	二層	三層（外ニ地下階中三階及四階ノ一部分ニ設ク）
建物幅員	正面長一一三間五〇〇 側面長六一間七〇〇	正面長一一三間五〇〇 側面長四八間七〇〇
建物高	軒高二八尺五寸	軒高六九尺〇〇〇 塔高二〇九尺〇〇〇
総室数	二二五室	三六一室

名称	現在議院	新築議院
議場坪数	貴族院 一四四坪五〇〇	貴族院 二一〇坪〇〇〇
	衆議院 一五二坪〇〇〇	衆議院 二一〇坪〇〇〇
議場内議員席数	貴族院 四〇四席 一席当リ三合六勺	貴族院 五〇〇席 一席当リ約四合二勺 (現在一席当リノ坪数トスルトキハ五八〇席ヲ得)
	衆議院 四六四席 一席当リ三合二勺七才	衆議院 五〇〇席 一席当リ約四合二勺 (現在一席当リノ坪数トスルトキハ約六三〇席ヲ得)
傍聴席数	貴族院 五五七席 一席当リ一合九勺	貴族院 九六八席 一席当リ平均二合、新聞記者(一〇〇人) (現在一席当リノ坪数トスルトキハ一〇二〇席ヲ得)
	衆議院 七五六席 一席当リ一合三勺三	衆議院 一一三七席 一席当リ平均二合、新聞記者(一〇〇人) (現在一席当リノ坪数トスルトキハ一六五〇席ヲ得)

建築様式	ルネッサンス式	近世式
大體ノ構造及主要材料	木造(附柱漆喰塗)	地形 鉄筋混凝土ノ類
		壁體 鉄骨、鉄筋混凝土構造 外部石材、装飾瓦等ヲ以テ被覆
		床及屋根 主トシテ鉄骨、鉄筋混凝土構造
装飾	装飾トシテ見ルヘキモノナシ	使用上必要ナル装飾ヲ施スニ止メ其他ハ残工事トシテ之ヲ施行スルモノトス
暖房及通風設備	煖房法ハ議場ニ限リ熱気及蒸汽煖房法併用ニシテ其他ハ壁爐、置煖爐及瓦斯煖爐ヲ備フ	煖房法ハ熱気及蒸汽等ノ中央供給式ヲ採リ通風ハ人工的排気法及自然換気法ニ依リ之ヲ設備シ夏季ニ於テハ特ニ空気冷却法ヲ施スモノトス
燈火	電燈ヲ用ヰ豫備トシテ瓦斯燈ヲ備フ	電燈ヲ採用シ豫備トシテ瓦斯燈ヲ備フルモノトス
電氣設備	電鈴ノ外見ルヘキモノナシ	院内ニ特種通信機ノ類ヲ設備スルモノトス 他ヨリ電気ノ供給ヲ受クルモノトス

名称	現在議院	新築議院
庭園	庭園トシテ見ルヘキモノナシ	建物外観ト調和スヘキモノ
総工費	（當初ノ建築費）二五四、五五三円	二〇、〇〇〇、〇〇〇円
本館一坪当單價	（当初建築建坪数三、一九三坪八〇三）建坪八〇円	延一坪一、一一一円

内閣六甲第九一號

大正九年四月五日

内閣總理大臣原敬

大藏大臣男爵高橋是清殿

指令

大正九年四月一日秘甲第六九號

議院建築工事進行竝經費増額ノ件

請議ノ通

秘甲第六九號

議院建築計畫ニ関シ閣議ヲ請フノ件

曩ニ議院建築調査會ヲ設ケラレ帝國議院ノ建築ニ関シ調査審議セシメラルル所アリ大體該調査會ノ決議セル

趣旨ヲ基礎トシ議院建築ノ設計案ヲ廣ク世ニ懸賞募集シ其應募案ノ審査ハ昨年十月十五日ヲ以テ結了シ當選者ノ決定ヲ見タリ尚議院建築ノ設計ニ付テハ其後再應臨時議院建築局ニ於テ愼重審議ヲ遂ケタリシカ大體曩ニ決定セル計畫ヲ基礎トシ當選図案ハ之ヲ參考トシテ適當ノ實行案ヲ製作シ豫定ノ通リ工事ヲ進行シテ可然モノト認メラル尤モ之レカ經費ハ當初總額七百五拾万圓ト豫算セシモ爾後物價ノ騰貴甚タシク今日ノ情勢ヲ以テスレハ概計貳千萬圓ヲ要スル見込ナリ此既定豫算ノ不足額ニ對スル補充ハ今後年ヲ追ヒ工事ノ進ムニ隨ヒ國庫歳計ノ都合見計ヒ適當ノ時機ニ於テ追加要求ヲ為ス見込ナリ今ヤ將ニ議院建築地ノ地均シ其他基礎工事ニ着手セントスルノ準備成ルニ際シ參考ノ為メ別冊議

院建築調査報告書竝當選図案ノ寫眞ヲ添ヘ茲ニ
右閣議決定ヲ請フ
大正九年　四月一日
大藏大臣男爵高橋是清
内閣総理大臣原　敬殿

内閣衆甲第九一號

大正十年九月十日

内閣総理大臣原　敬

大藏大臣子爵高橋是清殿

指令

大正十年八月十七日秘第八七號

議院建築工事速成ニ関スル衆議院建議ノ件

請議ノ通

秘第八七號

議院建築工事速成ニ関スル衆議院建議ニ對シ

閣議ヲ請フノ件

本建議ハ議院建築工事ハ物價騰貴ノ結果経費ノ

附第二

増加ヲ来シ豫定期間内ニ竣成ヲ期シ能ハサルノ慣アリ政府ハ宜シク追加豫算ヲ提出シ以テ既定計畫ノ遂行ヲ誤ラサラムコトヲ望ム

右建築工事ノ進行竝経費増額ニ付テハ曩ニ閣議ノ決定ヲ経タル次第モ有之財政ノ許ス限リ可成速ニ既定計畫ノ遂行ヲ期セントス

右閣議ヲ請フ

大正十年八月十七日

大蔵大臣子爵高橋是清

内閣總理大臣原敬殿

議院本建築工事速成ニ関スル建議

議院建築工事ハ物價騰貴ノ結果経費ノ増加ヲ来シ豫定期間内ニ竣成ヲ期シ能ハサル慣アリ政府ハ宜シク追加豫算ヲ提出シ以テ既定計畫ノ遂行ヲ誤ラサランコトヲ

右本院ニ於テ議決セリ因テ及送付候也

大正十年三月二十五日

衆議院議長奥繁三郎

内閣總理大臣原敬殿

衆議院書記官長寺田榮

望ム

右建議ノ

別冊三

既定豫算及改定豫算ニ對スル主要材料及労銀單價比較表

名称	單位	既定豫算		改定豫算		大正十年六月調		大正十一年十月調		大正十二年六月調		摘要
		單價	金額	單價	金額	單價	金額	單價	金額	單價	金額	
セメント	一樽	四	八〇	四	八〇	四	八〇	四	八〇	六	一二〇	大正十二年六月調ノ時價ハ既定豫算ノ時平均單價ヲ採ル
砂	立一坪	一	一五〇〇	一	一五〇〇	一	一五〇〇	一	一五〇〇	一	一五〇〇	
砂利	〃八分四分	二	三〇〇〇	二	三〇〇〇	二	三〇〇〇	二	三〇〇〇	二	三〇〇〇	
割栗石	〃	一	五六〇	一	五六〇	一	五六〇	一	五六〇	一	五六〇	
燒過煉瓦	一万本	一四九	二〇〇	一四九	二〇〇	一四九	二〇〇	一四九	二〇〇	一四九	二〇〇	
化粧張付瓦	一個		〇七〇		〇七〇		〇七〇		〇七〇		〇七〇	
檜野角材	〆尺一本	二七	〇〇〇	二七	〇〇〇	二七	〇〇〇	二七	〇〇〇	二七	〇〇〇	
松杉	全上	六	九九〇	六	九九〇	六	九九〇	六	九九〇	六	九九〇	
欅	全上	三八	一八〇	三八	一八〇	三八	一八〇	三八	一八〇	三八	一八〇	
淡城花崗石	一切	八四	〇〇	八四	〇〇	八四	〇〇	八四	〇〇	八四	〇〇	
諸雜	全上	一	五九〇	一	五九〇	一	五九〇	一	五九〇	一	五九〇	
木挽	人一日	一	八〇	一	八〇	一	八〇	一	一〇	一	一二〇	
大工	〃	一	四〇	一	四〇	一	四〇	一	四〇	一	六〇	
石工	〃	一	四〇	一	四〇	一	四〇	一	四〇	一	六〇	
左官	〃	一	四〇	一	四〇	一	四〇	一	四〇	一	六〇	
屋根葺	〃	一	四〇	一	四〇	一	四〇	一	四〇	一	六〇	
建具	〃	一	四〇	一	四〇	一	四〇	一	四〇	一	六〇	
硝子	〃	一	四〇	一	四〇	一	四〇	一	四〇	一	六〇	
塗	〃	一	四〇	一	四〇	一	四〇	一	四〇	一	六〇	
鳶	〃	一	四〇	一	四〇	一	四〇	一	四〇	一	六〇	
人夫	〃	一	四〇	一	四〇	一	四〇	一	四〇	一	六〇	
諸職	〃	一	四〇	一	四〇	一	四〇	一	四〇	一	六〇	

名称	単位		改定豫算単価（大正十年六月調物価指数ニ準拠シ算出シタル単価）		大正十年六月調物価時		大正十一年十一月調物価時		改定豫算単価	
大理石	一切		六	〇〇〇	九	〇〇〇	九	〇〇〇	三	〇〇〇
鋼材	一噸		一六七	〇〇〇	一九五	〇〇〇	一七五	〇〇〇	一二四	〇〇〇
釘類	一瓩		八九〇		一五〇		一七〇		一五〇	
鋼板	一枚		五四〇〇		五五〇〇		六二〇〇		三八〇〇	
硝子	一平方尺		二九〇		四〇〇		六〇〇		二八〇	
嵌入硝子	一		五四〇		七〇〇		九〇〇		四九〇	
大工職	一人		一〇〇〇		三五〇〇		四〇〇〇		二四五〇	
石工職	一	花崗石	一五〇〇		四八〇〇		四八〇〇		三一五〇	
	一	大理石	一八〇〇		四五〇〇		四二〇〇		二六六〇	
煉瓦職	一		一二〇〇		三〇〇		二〇〇		一八九〇	
鳶人夫	一		七五〇		二〇〇		二〇〇		一八九〇	
土方人夫	一		七〇〇		一八〇		二〇〇		一八九〇	
諸手傳人夫	一	男	七四〇		一九〇		二〇〇		一八九〇	
		女	三二〇		八〇		一四〇		一七五〇	

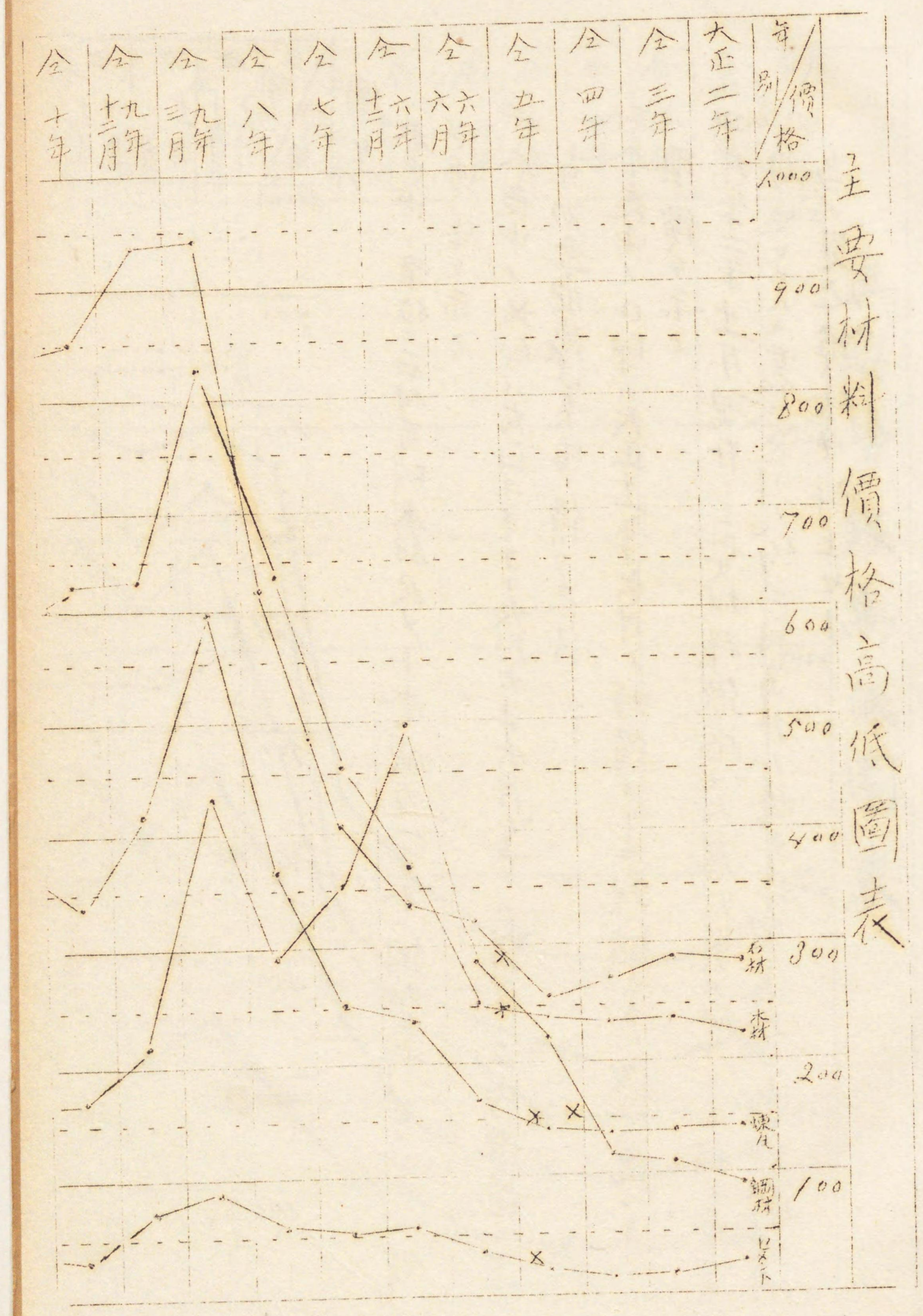
備考

一改定豫算單價ハ大正十年六月調時價ニ對シ減ヲ標準トシ又モ所要數量ノ多少ト工事時期ノ關係トニ依リ幾分參酌ヲ加ヘ計上セリ

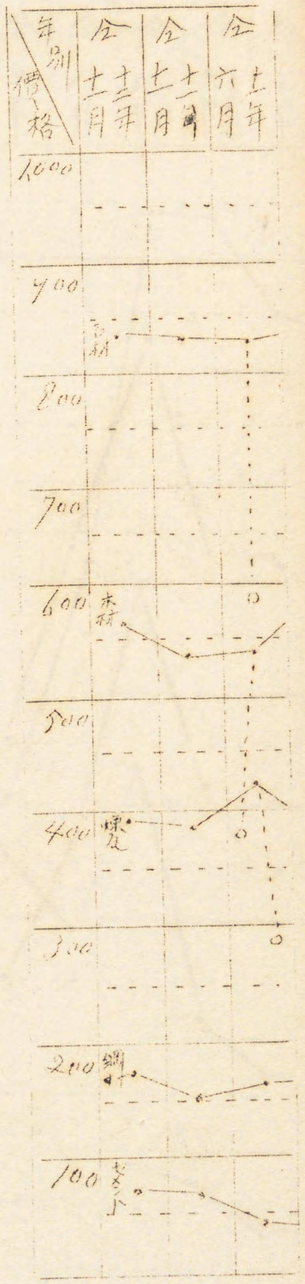
日本銀行調査ノ内主要材料物價昂低(ママ)比較表

名称		当初要求豫算ニ対スル大正二年六月平均指数	大正十年六月調指数	大正十一年六月調指数	大正十二年六月調指数
セメント	一噸	九一	一九三	一八八	二九五
煉瓦	一〇五		三〇四	三〇四	二九一
木材	九六		二九一	二八五	二九九
石材	九四		四〇一	三六四	三〇五
洋鉄	一四二		一四四	一三〇	一四〇
洋釘	一三九		一四八	一八六	一九八
銅	一一〇		一一八	一三四	一四〇
硝子	一六七		二〇五	二〇五	二〇九

四



主要材料價格高低圖表
年別
價格
大正二年
仝 三年
仝 四年
仝 五年
仝 六年六月
仝 六年十二月
仝 七年
仝 八年
仝 九年三月
仝 九年十二月
仝 十年
1000
900
800
700
600
500
400
300
200
100
石材
木材
煉瓦
鋼材
ロスト



備考

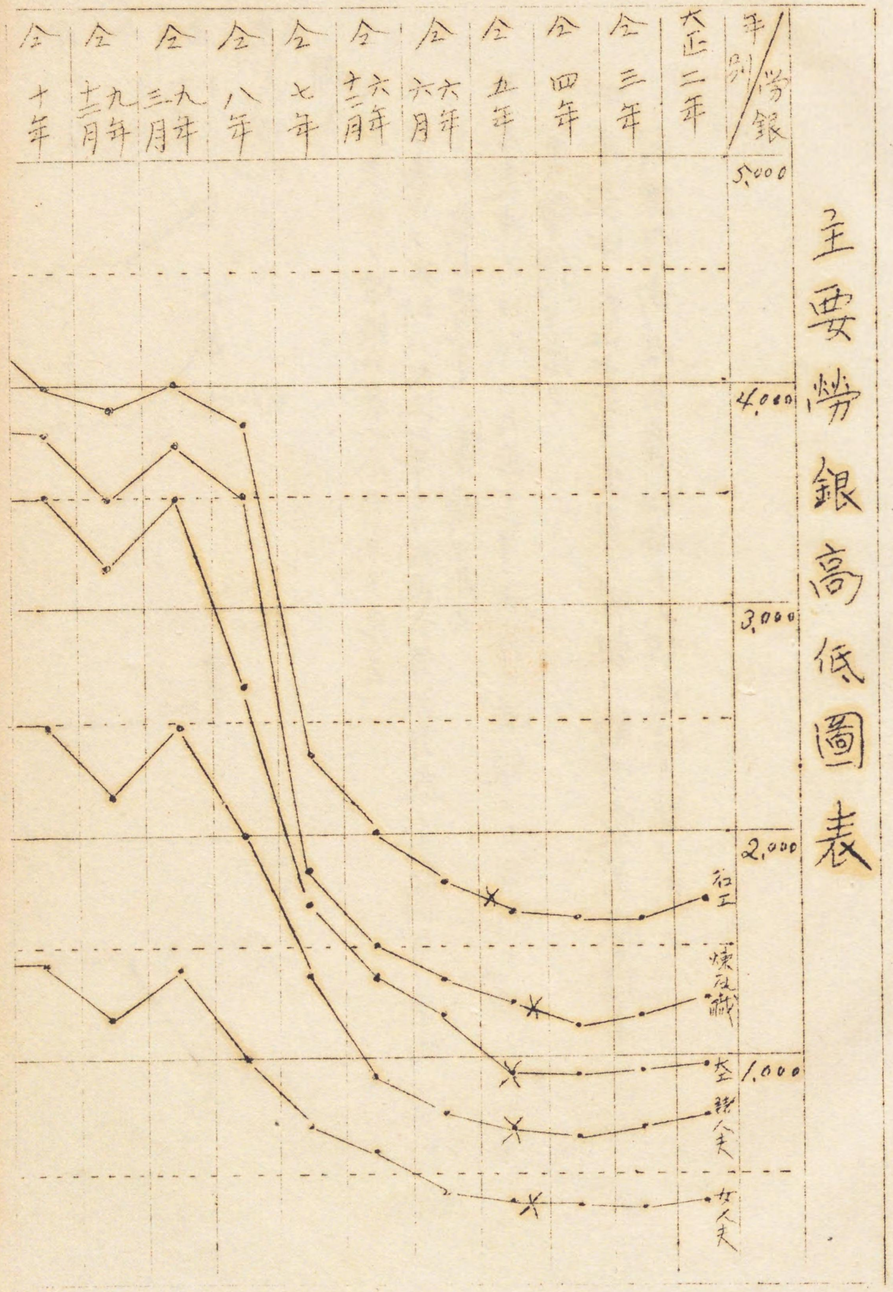
一、本表中ノ單位ハ石材百切、木材尺〆十本、煉瓦一千本、鋼材一噸、セメント一噸ノ價格ヲ示ス

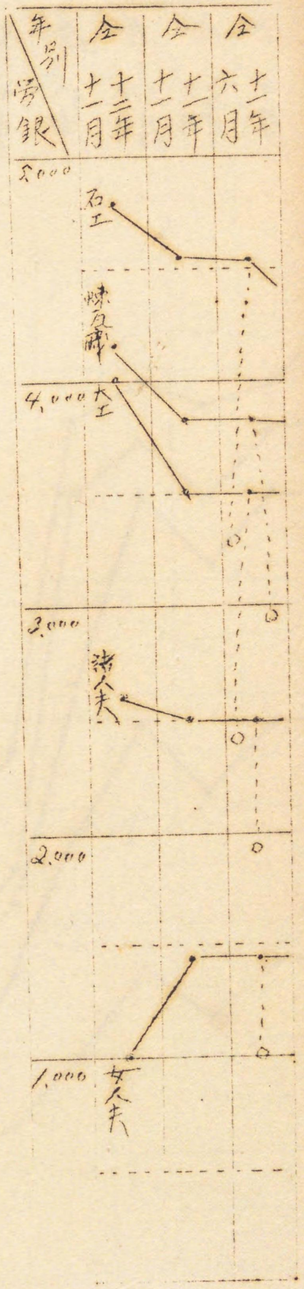
二、本表中ノ×印ハ大正二年ヨリ大正六年六月迄ノ五箇年平均價格ニシテ當初要求豫算單價ヲ示ス

三、本表中ノ○印ハ大正十一年六月ノ時價ヨリ三割減ヲ以テ改定豫算單價ヲ示ス

四、大正十二年十月現在ノ主要材料價格ハ大震火災ノ際ニ一般ノ市價安定セルモ震災前ノ約二割内外ノ騰貴ナルニ付之レヲ參酌シ適當ノ見込價格ヲ計上セリ

主要勞銀高低圖表





備考

一、本表中ノ労銀ハ各一人当リヲ示ス

二、本表中ノ×印ハ大正六年六月迄ノ五箇年平均労銀ヲ示ス

当初要求際実ノ単価ヲ示ス

三、本表中ノ○印ハ大正十一年六月ノ労銀ヨリ三割ヲ減ジタル仮定

実単価ヲ示ス

四、本表中大正十二年十月ノ労銀ハ臨時震災救護事務局ニ於ケル

関係官衙及当業組合トノ協定賃銀ヲ示ス

VSE64